

ひまわり

第54号

赤い羽根は小さなことをしています。

たくさん



小さなことかもしれないけれど、困っている人にとっては大事なこと。
その小さなことを、日本全国たくさんの方所で活動している。
ということは、「大きなことをしている」と言ってもいいのかもしれませんが。
赤い羽根はこれからも、テレビや新聞のニュースで取り上げられない
小さなことにも心を配って活動していきます。

あの人を、すべての人を、支えたい。
赤い羽根共同募金



10月1日から赤い羽根共同募金運動を実施しております。みなさまから寄せられた募金は、愛媛県共同募金会を通じて県内の地域福祉の推進や福祉施設の充実、障害者福祉サービス事業所の機器整備、子供たちの遊び場整備やイベントなど地域社会の中で幅広く使われ有効に役立てられます。

歳末たすけあい募金のお知らせ

今年も、11月1日から、鬼北町歳末たすけあい募金運動を実施いたします。この運動は、地域の人々の手で、支援を必要とする人々を支える助けあいの運動で、集められた募金は年末までに支援を必要とされる方々に配分されます。町民のみなさまにおかれましては、社協会費に続き赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金と続けてご協力をお願いしておりますが、主旨をご理解のうえ、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

第14回鬼北町社会福祉大会開催のお知らせ

日時:平成29年11月18日(土)13時30分から16時00分

場所:広見体育センター(鬼北町近永800-1 鬼北町役場横)

表彰

ボランティア・家族介護者表彰式
ダイヤモンド婚表彰

〈大会日程〉

13:00~受付

13:30~式典

14:00~アトラクション

14:30~講演

アトラクション

「インターネットに潜む危険性とその対策について」

出演者:フィルタリングマン

スマートフォン、インターネットなどに潜む危険から青少年を守る愛媛県警察青少年健全育成推進ヒーローが登場!

青少年健全育成推進ヒーロー

フィルタリングマン

もちろんスマホにも対応済み!



携帯電話の救世主が君の街へもやってくる!

講演

「原発事故から7年目の報告」

講師 木村真三氏 (鬼北町出身)

獨協医科大学国際疫学研究室准教授 放射線衛生学者

〈プロフィール〉

鬼北町東仲出身。2011年8月より現職。

ウクライナ国ジトール国立農業生態学大学名誉教授。

福島第一原発事故直後に現地入りして放射線量測定。

その様子はNHK ETV特集「ネットワークでつくる放射能汚染地図」で反響を呼んだ。

現在、福島県二本松市に研究室分室を設置し、調査を継続中。



平成29年度社協会費にご協力ありがとうございました。

例年8月にお願いをしております鬼北町社会福祉協議会の会員会費につきましては、多くの町民のみなさまのご理解・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。特に、会費の取りまとめを行っていただきました区長・組長様には大変お手数をおかけいたしました。

社会福祉協議会の会員会費は、地域住民を主体とした民間の福祉団体である社会福祉協議会の自己財源として大変重要な収入であり、社会福祉協議会が実施する様々な福祉事業の推進・継続に欠かすことができません。今後も町民のみなさまのご協力をお願いいたします。

なお、会員会費は年度末まで受け付けておりますので、上記の主旨をご理解いただきまして、より多くのご協力をいただき、全戸会員が達成できますよう重ねてお願い申し上げます。

平成29年度鬼北町社会福祉協議会会員会費募集実績(10月2日現在)

	加入個数 (戸)	会費受領額 (円)	加入率 (%)
近永地区	991	396,400	87.16
好藤地区	402	160,800	82.72
愛治地区	282	112,800	90.68
三島地区	436	174,400	88.80
泉地区	425	170,000	84.83
日吉地区	467	186,800	82.51
合計	3,003	1,201,200	85.99

ボランティア慰問のお礼

鬼北町社会福祉協議会のデイサービスセンターに慰問に来ていただきました。

8月3日 ボランティア絆様(5名)

8月28日 久保田ユズル様

9月25日 岡原恵子様

ボランティアの皆さん、いつもありがとうございます。利用者、職員共に皆様の慰問を楽しみにしております。これからも心からお待ちしておりますので、よろしく願いいたします。



ボランティア絆様



久保田ユズル様



若柳華介様
(岡原恵子様)

職員募集のお知らせ

鬼北町社会福祉協議会では、平成29年度採用職員を下記のとおり募集します。

応募受付期間 平成29年10月16日から同年29年11月17日まで。

応募方法 願書・履歴書に資格・免許証の写しを添付して提出

募集職種・人数 職種：介護福祉士 人数：若干名

応募資格 概ね40歳以下の者

業務内容 訪問介護業務(ヘルパー業務)

採用試験 平成29年11月26日(日) 午前9時30分から

(1) 作文試験 (2) 面接試験

※詳細は、平成29年10月17日発送の回覧もしくは、当社協ホームページでご確認いただくか、

当社協にお問合せ下さい。(鬼北町社会福祉協議会 45-3709 担当/入田・坂本)



愛媛高次脳機能障がい者を支援する会「あい」の活動紹介

1「あい」定例会(ピアサポート)

同じ悩みを持つ当事者、家族が不安や悩みを共有し、支え合い、ストレスを解消し、困難を乗り越え、一息つく活動です。

2「リビング」あい(当事者自立活動)

当事者、家族による調理や疑似カフェ等の生活体験により社会性を身に着ける活動です。

3「あい」通信の発行

定例会やリビング「あい」の活動内容や予定、講習会、研修会のご案内をしています。

4法律相談のサポート

実地、体験に基づく後悔しない交通事故等の適正な解決の仕方や注意点など「あい」相談専門員がサポートをしています。

5高次脳機能障害の支援、普及活動

西条保健所、四国中央保健所、今治保健所、八幡浜保健所、宇和島保健所、中予保健所、支援拠点機関、日本脳外傷友の会、交通事故家族ネットワーク等

6障害者総合支援法の利用サポート

複雑な社会制度や社会資源の有効活用をめざし活動しています。

「あい」事務局住所 松山市和田甲295-9 愛媛高次脳機能障がい者を支援する会「あい」

電話090-6284-5482 FAX089-994-3617

デイサービス事業の紹介

鬼北町社会福祉協議会が実施しているデイサービスは、介護保険事業で高齢者を対象としたデイサービス(通所介護事業)を実施しており、入浴サービス、食事の提供、さらには機能的な訓練やレクリエーション事業等を『通い』で行っています。詳細は以下のとおりです。

- 定 員 30名(1日あたり)
- 営 業 日 毎週 月曜日から金曜日(営業日が祝日の場合も営業) 12月29日から1月3日は休業
- サービス提供時間 9時45分から15時15分
- 対象者 要介護1～5、要支援1・2、介護予防、生活支援サービス対象者



サービス利用の詳細については、鬼北町社会福祉協議会通所事業所 管理者 善家まで
電話0895-45-3709

くらしの困りごと・不安なことはございませんか？

働きたくても働けない・・・
周囲に頼る人がいない・・・
お金や健康のことが心配・・・

生活上の問題でお困りの方に対して、相談窓口となる『くらしの相談支援室』が鬼北町社会福祉協議会に設置されています。

まずはお困りごとをご相談ください。
社協が窓口となり、様々な支援機関と連携しながら、一緒に考え、解決へのお手伝いをします。
ご家族など、周りからのご相談もお受けします。

発行：愛媛県北宇和郡鬼北町大字近永782番地 鬼北町総合福祉センター内
社会福祉法人鬼北町社会福祉協議会 事務局 電話45-3709